



ゆに通信

第2号 2012年4月12日発行
編集：NPO法人ゆに 事務局

ゆにの会員の皆様へ

いつもゆにの活動を応援してくださり、ありがとうございます。

皆様に支えられまして、ゆにの2年目の活動が始まりました。

2年目のゆには、全国から来られる障害を持った修学旅行生への支援事業を始めます。

障害学生支援事業では、本格的に障害学生への支援を始めます。

今後も充実した活動を行なえるようスタッフ一同と共に努力して参りますので、応援をどうぞよろしくお願いいたします。

4月21日(土)に、今年度の総会を開催いたします。総会は、皆様にゆにの日ごろの活動内容をお伝えする大事な場です。会員の方はもちろん、会員ではない方にもぜひともご参加していただきたいです。

総会の案内を同封させていただきますのでご覧ください。

どうぞよろしくお願いいたします。

平成24年4月12日

NPO法人ゆに

理事長 佐藤謙



5名のヘルプースタッフ

祝・卒業!

3月20日(火)に立命館大学の卒業式が行われました。

今回、ゆにのヘルプースタッフが5名卒業されました。卒業生のみなさんを祝福するため、ゆに事務局のメンバーで大学に行ってきました。5名のみなさんは、本当にたくさんヘルパーで助けてくれましたので、とても感謝です。

ご卒業おめでとうございます。社会人になられたり、進学された方もおられますが、皆さんがそれぞれの道で活躍されることを心から祈っております。

卒業された方々

- ・Kさん
- ・Sさん
- ・Tさん
- ・Mさん
- ・Dさん

修学旅行支援、パンフレットを作成し広報開始

修学旅行支援担当の前田です。

この春から修学旅行で京都に来る学生への介助支援を行う「修学旅行支援」が本格的に始まりました。

まずは、このサービスをより多くの方に知ってもらうため、ゆにの事業内容を詳しくまとめたパンフレットを5万部作成しました。全4ページからなるこのパンフレットは2・3ページの見開きで修学旅行支援についてその内容、ポイント、実際のサービスの流れなどを掲載しています。このパンフレットにサービス価格表等を挟み込み、京都に修学旅行に来る割合が多い東日本の中学・高校に送る予定です。

同時に、京都市を始めとする各自治体や旅行会社などにサービス連携を働きかける営業活動を学生スタッフと共に行っていく予定です。



←パンフレットの挟み込み作業を行う学生スタッフ

※パンフレットは近日ホームページに掲載しますので楽しみに！



▲車イスを操作し段差を上げる実習

「重度訪問介護従業者養成研修」を開講しました！

平成23年10月から平成24年2月にかけて、「重度訪問介護従業者養成研修 基礎・追加」課程を全3回実施し、39名の資格を有する人材を輩出することができました。会場は立命館大学衣笠キャンパス内で、受講生のほとんどが学生の方でした。39名のうち7名の学生が、現在、ゆにでヘルパーとして活躍されています。

研修では、障がい当事者の方に日常生活の様子をお聞きしたり、講師の方々に、重度障害者を取り巻く制度や介護・医療的ケアの基礎知識と技術、いろいろなツールを使ったコミュニケーション方法などを教えていただき、とても充実した内容になりました。

新年度は、立命以外の大学でも学生へ資格取得の機会を提供させていただきたいと思っています。

(担当：中村)

第1回

2011年10月29日(土)、30日(日)
受講生数：14名

第2回

2011年12月17日(土)、18日(日)
受講生数：7名

第3回

2012年2月2日(金)、4日(土)
受講生数：18名



▲コミュニケーション支援器機を体験

～受講生の声（抜粋）～

- ・実際に障がい当事者の方と透明文字盤を使ってコミュニケーションを取ることができた
- ・車いす介助は「される側」の気持ちもわかったので、貴重な体験だった
- ・他大学の方と交流することができた
- ・実際に利用者宅で体験できたことで、より学びを深めることができた
- ・コミュニケーションで(支援機器など)実際に体験させてもらったのがよかった
- ・胃ろうや口腔内の吸引の実際のムービーが見られてわかりやすかった
- ・介助を実際に体験できたことで、気づき(力具合、声かけ)も多かった

ゆにのヘルパー事業

学生生活にあった支援のあり方を

通学などの外出に利用できる
「移動支援」をはじめます。



4月は大学入学の季節です。ゆにの障がい学生支援窓口には、2月頃に「春から大学進学が決まっているけど、支援体制がないので力になってほしい」という筋ジス（筋ジストロフィー）の学生から相談がありました。障がいのある学生の”学び”を支援するゆにの理念どおり、その方が充実した大学生時代を過ごせるよう、学内での生活支援、一人暮らしの在宅での支援を、ゆにがお手伝いできればと思います。

4月に入って直ぐ、ゆには京都市の地域生活支援事業の「移動支援」を申請しました。これは自治体が障がいのある方の外出支援をする制度です。ゆにも移動支援ができる事業所としての認可を得れば、大学生の「通学」や「フィールドワーク」といった研究に伴う外出に、制度としてヘルパーが付き添うことができます。

4年間の学生生活の中で、やはり大学の中での支援体制作りが重要になってきます。ヘルパーと利用者さんの関係だけでなく、学生同士の関係がこれからの”障がい学生支援”には必要になってきます。同じ大学に通う学生の皆さんに、障がいの知識や基本的な介護技術を身につけてもらい、日常的に障がい学生と共に大学生活を送れる環境が実現できるように、ゆにの活動を広めていきます。

そのため、ゆにでは現在、「重度訪問介護研修」をいろんな大学の中で開講していく計画を立てています。多くの大学にゆにの趣旨にご賛同いただき、学生の皆さんに受講していただくことで、学内でのつながりが強くなり、より充実した学生生活になるでしょう。

(担当：奥森)

ゆにスタッフ紹介 ～第2回・Uさん～

ゆにでヘルパーをさせていただいているUと申します。

私は第1回の重度訪問介護研修を受講し、この仕事を始めました。

まだヘルパーとしての日は浅いですが、ヘルパーという仕事はとてもやりがいのある仕事だというふうに感じています。人のために働ける仕事ですし目標を持って働けています。

まだまだ覚えなくてはいけないことがたくさんありますが、このゆにという所で働けて毎日充実した日々をおくれています。これからもよろしくお願いします！

編集後記



最後までご覧いただき、ありがとうございました。第2号の会報の作成中の頃、京都は桜が満開で、近くを走る京福電車では桜のトンネルを目当てにたくさんの人が訪れています。これまでお世話になった卒業生を見送り、とても寂しいですが、新たな出会いを期待し、春からもゆにを多くの学生の皆さんに知っていただくべく活動していきます。新たに始める事業も多く、一段と身が引き締まります！次回の会報ではどんなお知らせが出来るでしょうか…。お楽しみに！（奥森）

～NPO法人ゆに 会員募集中！～

当法人は正会員と賛助会員の構成で成り立っています。正会員は年一回の総会での議決権があり、賛助会員にはありません。どちらの会員様も入会金は0円で、会費が年間3,000円です。

活動にご賛同いただける皆様には、ぜひとも会員としてご入会いただき、私たちの活動に参加していただきたく思います。今後とも、当法人をよろしく願いいたします。

―入会をご希望される方へ―

入会申込書等をお送りいたします。下記の「問い合わせ先」にご連絡ください。

～会員更新のお願い～

当法人の年度が平成23年9月1日より新しくなりました。平成23年度（平成23年9月1日～平成24年8月31日）になりましたので、正会員・賛助会員の皆様で、更新手続きがお済でない方は、お手数ですがよろしくお願いいたします。会員費は、年間3,000円です。同封の振り込み用紙をご利用ください。

〈ゆうちょ銀行からの振込〉

名義：特定非営利活動法人ゆに
口座記号番号：00990-2-328009

〈ゆうちょ以外の銀行からの振込〉

名義：特定非営利活動法人ゆに
店名：〇九九店 預金種目：当座
口座記号：0328009

NPO法人 ゆに <問い合わせ先>



〒603-8346

京都市北区等持院西町60番地10（京福電鉄「等持院」駅徒歩5分）

TEL:075-468-1633 FAX:075-468-1666

E-mail: info@unikyoto.com URL: http://www.unikyoto.com